

総合歯科学 2

Overview in Dentistry 2

1 単位 6 年 (前期)
臨床系教員, 他

【授業目的】 これまで授業等で学んできた知識をもう一度復習・整理して再確認するとともに, さらに, これらを統合して深め, 実際の臨床実習に役立てることを目的とする。

【授業概要】 予防歯学, 歯科保存学, 歯科補綴学, 口腔外科学, 歯科矯正学, 小児歯科学, 歯科放射線学, および歯科麻酔学について, オムニバス形式で概略や要点を説明するとともに, Q&A 方式で演習も行う。

【授業形式】 講義

【授業方法】 講義 (プリント, スライド)

【授業場所】 金曜 6 時限 示説室

【授業テーマ】 [授業テーマ]

【キーワード】 [キーワード]

【先行科目】 [先行科目]

【関連科目】 [関連科目]

【履修上の注意】 履修には 3 分の 2 以上の出席が必要である。
試験は学生便覧の歯学部規則を満たしている者に対して行う。

【到達目標】 [目標]

【授業計画】

	大項目	中項目	担当
1.	衛生学・予防歯科学	衛生学, 予防歯科学	上記担当教員
2.	歯科保存学	保存修復学	〃
3.	〃	歯内療法学	〃
4.	〃	歯周病学	〃
5.	歯科補綴学	有床義歯学	〃
6.	〃	インプラント治療学	〃
7.	〃	歯冠補綴学, 橋義歯補綴学	〃
8.	口腔外科学	口腔外科学 I	〃
9.	〃	口腔外科学 II	〃
10.	歯科矯正学	歯科矯正学	〃
11.	小児歯科学	小児歯科学	〃

12.	歯科放射線学	診断基礎・物理	〃
13.	〃	歯科放射線学	〃
14.	歯科麻酔学	局所麻酔学	〃
15.	〃	全身麻酔学	〃

【成績評価】 試験を行う。試験方法については, 担当教員を交え教務委員会で協議決定する。

100 点満点で 60 点以上のものを合格とする。

【再試験】 行う。

【教科書】 [教科書]

【参考書】 [参考資料]

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217357>

【連絡先】 [連絡先]

【備考】 試験は学生便覧の歯学部規則を満たしている者に対して行う。

Overview in Dentistry2

1 unit 6th-year(1st semester)

臨床系教員, 他

Target) これまで授業等で学んできた知識をもう一度復習・整理して再確認するとともに、さらに、これらを統合して深め、実際の臨床実習に役立てることを目的とする。

Outline) 予防歯学, 歯科保存学, 歯科補綴学, 口腔外科学, 歯科矯正学, 小児歯科学, 歯科放射線学, および歯科麻酔学について、オムニバス形式で概略や要点を説明するとともに、Q&A 方式で演習も行う。

Style) Lecture

Manner) 講義(プリント, スライド)

Location) 金曜 6 時限 示説室

Theme) [授業テーマ]

Keyword) [キーワード]

Fundamental Lecture) [先行科目]

Relational Lecture) [関連科目]

Notice) 履修には 3 分の 2 以上の出席が必要であらう。

試験は学生便覧の歯学部規則を満たしている者に対して行う。

Goal) [目標]

Schedule)

	大項目	中項目	担当
1.	衛生学・予防歯科学	衛生学, 予防歯科学	上記担当教員
2.	歯科保存学	保存修復学	〃
3.	〃	歯内療法学	〃
4.	〃	歯周病学	〃
5.	歯科補綴学	有床義歯学	〃
6.	〃	インプラント治療学	〃
7.	〃	歯冠補綴学, 橋義歯補綴学	〃
8.	口腔外科学	口腔外科学 I	〃
9.	〃	口腔外科学 II	〃
10.	歯科矯正学	歯科矯正学	〃
11.	小児歯科学	小児歯科学	〃
12.	歯科放射線学	診断基礎・物理	〃

13.	〃	歯科放射線学	〃
14.	歯科麻酔学	局所麻酔学	〃
15.	〃	全身麻酔学	〃

Evaluation Criteria) 試験を行う。試験方法については、担当教員を交え教務委員会で協議決定する。

100 点満点で 60 点以上のものを合格とする。

Re-evaluation) 行う。

Textbook) [教科書]

Reference) [参考資料]

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217357>

Contact) [連絡先]

Note) 試験は学生便覧の歯学部規則を満たしている者に対して行う。